



明善同窓会報

MEIZEN - DÔSÔKAIHO

第61号

発行 明善同窓会
編集 広報委員会
電話 0942-33-6546
FAX 0942-35-1249
meizen@kurume.ktam.or.jp
〒830-0022
久留米市城南町9番地1

明善同窓会 検索

眞木会長から内村会長へ

志を受け継ぎ新体制に

12年という長い間、同窓会会長を務められた、眞木大樹会長(S41卒)がこのほど退任。新たに久留米大学副学長の内村直尚氏(S50卒)が第19代の明善同窓会会長に、就任されました。

会長交代は、6月の代議員総会で承認されました。総会後、お二人は正門横の「克己

尽力 楽天」の碑の前でがつちり握手。「よろしく頼みます」「分かりました」と言葉を交わしました。

大きな実績のこす

眞木前会長は就任間もなく明善高校校舎改築期成会の代表として尽力。母校の

を呼びかけました。改修の委員会を設置したほか、卒業生企業が施工を担当。オール明善の力を結集し、この春卒業生と在校生の交流拠点が誕生しました。今後は、相談役として本会を見守って頂きます。

「午睡」で母校に貢献

新会長の内村氏は現在、久留米大学の副学長と医学部長。同大学を昭和57年に卒業後、医学博士号を取得

歴史的碑群の前。笑顔で確かなバトンタッチ



卒業後、医学博士号を取得されました。専門は神経精神医学で、平成19年から同大学教授に就任されました。国内トップレベルの睡眠医療チームを率いる睡眠研究の第一人者です。内村氏が平成17年から手掛けた明善の午睡(短時間の昼寝。眠気防止に効果)は、大きな話題になりました。久留米市の自殺対策にも尽力され、セーフコミュニティ自殺予防対策委員会の委員長も務められています。明善同窓会は、眞木前会長の実績と志を受け継ぎ、内村新体制を推進します。

退任に当たって

前会長 眞木大樹

私が明善同窓会会長を拝命したのは、大雄校長先生当時です。平成19年の秋であつたと思います。

就任間もなく、校舎の改築期成会の代表として平成20年春、福岡県に改築のお願いの陳情書を提出致しました。



以来十年、明善高等学校の校舎新築工事も完成。中庭や駐車場など、残余の工事を残すばかりとなりました。

また、明善歴史資料館(同窓会館)も築四十年近くなり老朽化も激しく、福岡県より耐震工事と外装工事は施されましたが、この際内装工事もやろうという事になり、同窓会の皆さんに募金を致しました。

お陰さまで多額のご浄財が寄せられ、二部基金からの繰り入れで立派に完成することが出来ました。大同窓

会の日にグランドオープンの予定で歴史資料館委員の方々を中心に展示や整理作業が進められています。

会長という大役を仰せつかつて十年、浅学非才の上、大同窓会の代表幹事しか経験のなかった私が、大過なく務めることが出来ましたのも、優秀な副会長をはじめ理事の皆さん、代議員各位のバックアップのお陰であります。誠にありがとうございます。

内村新会長のもと、明善同窓会の更なるご隆盛と同窓各位のご多幸をお祈り申し上げますと共に、母校明善高等学校のご発展をお祈り申し上げます。ご挨拶と致します。

明善同窓会会長に就任して

会長 内村直尚

明善同窓会の皆様におかれましては、同窓会の運営にご指導・ご鞭撻をいただいておりますこと、心よりお礼申し上げます。



6月2日開催の明善同窓会代議員総会ではすべての議案が原案通りに承認されました。同窓会館(歴史資料館)は平成30年2月に内装工事を完了し、明善高等学校の校舎新築工事は完成し、外構工事も31年度までには終了予定です。

また、永年にわたり同窓会長として御尽力なされ、多くの御功績をあげられた

には新入生向けに「睡眠の心身への影響」について講演をさせて頂いた。また、明善高校生徒の「心の相談」を当講座が担当していることもあり、「地理的な距離」以上に「心の距離」の近さを実感しています。

来年は創立140年を迎え、明善も新しい時代へと進んで行きます。会長として同窓会および母校の発展に少しでも寄与出来るよう励んで参ります。至らない点も多々あるかと存じますが、副会長をはじめ同窓会役員の皆様、会員の皆様には引き続きご協力をお願い申し上げます。皆様の御多幸と御健康をお祈り申し上げます。ご挨拶と致します。

明善歴史資料館がリニューアルを終えました。同館は母校の創立百周年を記念して昭和55年に建築したものの、経年劣化した建物の補修及び資料保管庫の拡張など、全面改修を行いました。

展示室は大変身

リニューアルの中心は、資料展示室の改修です。内装の全面改修と南側の資料ラックの撤去。新たに展示ギャラリを設けました。1階の駐車場に新たに壁を設け、資料収蔵庫としました。2階にあったラックは1階に移しました。

会議室は和室から洋室に、共用のトイレも男女別になりました。事務所の動線も整理し、効率的な事務局ができました。

今年3月に完成

工事は平成29年9月に着工。大和建设株式会社施工により翌2月に完成しました。この間事務局の一時閉鎖や収蔵資料の館外保管など、作業をお手伝い頂いた同窓生の皆さん、ありがとうございました。

同館はプレオープンとして、6月2日に代議員の皆さんにお披露目しました。グランドオープンは、10月6日(土)。大同窓会の当日です。大同窓会の日は10時～13時30分まで、翌日曜日は10時～16時まで特別に開館しています。大同窓会に参加の

折にはお立ち寄りください。以後、事務局の営業日は、どなたでも見学できます。開館は水曜日を除く平日10時～16時。

寄付・広告に感謝

改修費用は、総額約272万5000円。財源は同窓会の一般財源のほか、基金繰り入れと寄付・広告協賛金を充てました。同窓会会員、関係の皆さんから、821件807万7158円の寄付と40件84万5000円の広告協賛を頂きました。ご協力に厚く御礼申し上げます。

進む収蔵資料の整理

同館には青木繁の油彩をはじめ、卒業生の作品や、文書資料などが大量に収蔵されています。現在はまだ資料整理が完全ではありません。今後、収蔵されている資料の整理や再展示を行っていきます。

事務局からお願い

現在、新たな資料は受け入れていません。今後、資料収集や保存・管理の体制を再整理いたします。今しばらく、お待ちください。

母校の伝統に触れて未来に向かう場

明善歴史資料館

内部改修が堂々完成—10月6日にグランドオープン
オール明善で取り組み。寄付・広告は、予想以上の成果



▲歴史資料館全景



◀以前の駐車場は資料収蔵庫に

資料展示室は、落ち着いた内装に▶



玄関周り。事務局動線もスムーズに



1階には大容量の収蔵スペースが2室



会議室は和室から洋室に



広々とした女性トイレ

第51回 明善大同窓会

2018年 **10月6日(土)** [会費] 6,000円 [開会] 14:30
[会場] ホテルニュープラザ久留米 久留米市六ツ門町16-1 TEL 0942-33-0010
※昨年と会場が異なりますのでご留意願います。

時は過ぎても続く友情、51回目の新たな出発。

当番期：昭和58年卒

第51回大同窓会へのお誘い

時は過ぎても続く友情

実行委員長 兵頭充紀(S58卒)

10月6日(土)14時30分開会
ホテルニュープラザ久留米
いつもと会場が異なります。

明善同窓生のみなさま、お久しぶりです。同じ(旧)校舎で学んだ、お目にかかったことのない諸先輩方、そして後輩の皆様、初めまして。昭和58年卒、54歳になる人生折返し地点の我々に、新たな出発のときが巡ってきました。

今年のスローガンは「時は過ぎてても続く友情51回目の新たな出発」です。「あんやつあ、どげんしょつとか知つとうや?」「知らんばい、じえんじえん遭うとらんもん!」

昨夏、大同窓会準備へ向けて、断ち切れていた絆を取り戻すべく学年同窓会を

第50回明善大同窓会を終えて

節目の緊張から達成感と絆が生まれた

第50回実行委員長 畠倉一邦(S57卒)

「大成功でしたね、良かったよ、おめでとう」「お疲れ様でした、来年もまた来るよ」とのお言葉を頂いて、総勢1213名と過去最大のご参加を頂いた第50回明善大同窓会を盛会のうちに終えることが出来ました。このことを御報告すると共に、皆様方に改めて深く御礼申し上げます。



6月2日の代議員総会で、アピールしました。

代議員総会が6月に開催 全ての議案は可決成立

本年度の代議員総会は、6月2日に高校の大会議室で開催。提案された議案は、全て可決成立しました。代議員の皆さんのご協力に感謝いたします。

永年にわたり同窓会長としてご尽力された眞木大樹会長が退任し、代わって内村直尚新会長の就任が承認されました。

歴史資料館の改修工事が、平成30年2月に竣工しました。工事費を含む資料館関係費2750万円の決算が承認されました。

終身会費の納入状況

○平成30年3月卒業生全日制 316名
定時制 17名
○個人別納入者
【S30】 由布潤一 大場博
【S42】 岡本茂樹
【S45】 今井洋一郎
【S46】 井出和子
*終身会費は1万8千円。
昭和58年以降の卒業生は在学中に積み立てを行い、全員納入しています。

同窓会委員会組織図



平成29年度決算と30年度予算 (単位円)

		29年度		30年度
		予算額	決算額	予算額
一般会計	収入	37,153,000	37,167,542	10,850,000
	支出	37,153,000	33,512,294	10,850,000
	事務局	1,780,000	1,451,869	1,610,000
	総務	660,000	422,759	660,000
	資料館	28,000,000	27,503,620	2,000,000
	広報	1,800,000	1,780,215	1,930,000
	事業	2,500,000	2,343,031	2,500,000
特別会計	財務	50,000	10,800	50,000
	予備費	2,363,000	0	2,100,000
	基金	121,640,097	121,640,097	121,640,097
	名簿	0	0	0
	期成会	3,213,050	3,213,050	3,213,050
周年事業	1,500,000	1,500,000	1,500,000	
		次期繰り越し		3,655,248円

学校長就任にあたって

明善高校 校長 内田武文



同窓会の皆様方には、日ごろから、後輩であります教育監として転出され、生徒のため、母校のために、格別の御支援を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

本年4月、長俊一前校長

が県教育庁の新ポストである教育監として転出され、教育庁より第25代校長として着任しました。輝かしい伝統ある明善高校への着任となり、大変光栄に思うと同時に、その責任の重大さ

を感じることが出来ました。学校では、校訓「克己」「盡力」「樂天」のもと、「高い志」「豊かな人間性」「確かな学力」を高める主体的な学びを通して、確かな価値観に立脚したグローバルリーダーを育成するという教育目標を実現すること、そして、次代を担う生徒達が、充実した高校生活を送ることが出来るよう教職員一丸となって取り組んでおります。引き続き母校への御支援をよろしくお願

いいたします。結びに、明善同窓会の益々の御発展と、会員の皆様の今後の御健勝・御多幸を祈念しまして就任の御挨拶とさせていただきます。



快適な学び舎に 9年に及ぶ 改築事業が 完成間近



通路から新築のE棟を望む

新たな伝統が今、生まれる 明伝戦 第一回大会を開催

歴史ある両校が負けられぬ戦いに挑む 全校応援が、初夏の大空に響き渡る 友情と母校愛、郷土愛を感じながら 青春の熱き1ページを、心に刻む

明善vs伝習館



久留米球場に両校球児が躍動



スタンドを埋めた全校応援



母校明善のEコース 麻生照征君の雄姿

藩校の流れをくむ明善高等学校(有馬藩)と柳川市にある伝習館高等学校(立花藩)。両校野球部による、記念すべき第一回明善・伝習館野球定期戦「明伝戦」が、5月30日久留米市野球場で開かれました。

当日は天候にも恵まれ、球児たちの全力プレーによる熱い戦いが繰り広げられ

ました全校応援で駆けつけた両校の生徒、教職員、保護者や卒業生などがスタンドを埋め尽くし、球場は甲子園さながらの熱気であふれました。

試合は、2回に3点、3回に2点と序盤に明善が5点リードするも、伝習館が6回に3点の反撃。明善が6回、7回に1点ずつを加

え突き放します。伝習館は、8回に1点を返すもここまで。7対4とわが明善の勝利となりました。

両校とも監督は卒業生。伝習館の校長は明善卒業、明善野球部の顧問の一人は伝習館卒業。筑後地区を代表する歴史ある高校同士、縁の深さを感じます。

明伝戦は、生徒の皆さんとを期待したいものです。

スタンドを埋めた全校応援の友情と母校愛・郷土愛を育み、筑後地区全体の活性化を目指しています。今年度は夏の全国高校野球選手権大会が第100回を迎えた年。この明伝戦も1試合1試合歴史を積み重ね、10年後の生徒が両校の歴史と伝統に誇りを感じ、第一回明伝戦に思いを馳せることを期待したいものです。



歴史資料館そばに保管されている石材



歴史ある石碑群は、そのまま残される。その西側の図書館棟跡は駐車場になる

校舎の新築工事の最後となるE棟が、3月に竣工しました。1階はコンホールと食堂が、2階には視聴覚室と図書館のほか、華道部や茶道部や家庭科の授業で使う畳敷きの研修室があります。正門西側の旧図書館棟は、7月に解体が終わりました。「克己 尽力 樂天」などの碑群は現地に残り、今後とも明善生を見守ります。

来年3月までに、旧図書館跡地に駐車場を整備。同時に正面玄関前の校庭と中庭の外構・植栽工事が行われます。中庭には、工事に伴

一時移設していた彫刻「叡智」が戻されます。平成21年、創立130周年記念に、S37卒の同期有志が寄贈した作品です。旧校舎で使われていた石材を再利用したモニュメントやベンチも設置されます。

これらが終わると、9年間にわたり進められた母校の改築事業は完了します。整備された教室には、エアコンも備え付けられており、全国一の猛暑日を記録することもある久留米市でも、快適に学習に集中できるよう考慮されています。

明善同窓会には、関東・東海・近畿・福岡の各支部があり、楽しく活動しています。

支部 だより

今年も大盛況!

第45回福岡明善会 久保田等(S57卒)

6月1日、今年も福岡市のソラリア西鉄ホテルにて福岡明善会の総会が参加者270名を数えるなか、盛大に開催されました。

宮崎会長(S35卒)によるご挨拶の後、総会議事の審議に移り、前年度の決算報告・今年度の事業計画等が満場一致で承認されまし

と愛知県内在住の方々四名の初参加を含む)が一堂に会し、総勢四十五名の皆様で歓談のひとときを楽しみました。

を代表して兵頭実行委員長が開催PRを織り交ぜ、務めました。ここからは、毎年恒例のお酒&料理&懐かし仲間との楽しい時間、先輩後輩の新たな出会いも数々あり、話は尽きませんが、あつという間に終盤を迎えます。「白旗の歌」では、昨秋大同窓会を担当した畠舎委員長&井手団長率いるS57卒の面々が壇上で奮闘、最後は伊藤先輩(S26卒)の万歳三唱でお開きとなりました。なお来年も6月7日に同会場開催予定です。

税のよもやま話の 講演が好評

東海支部総会を開催 東海支部 下川博光(S43卒)

と愛知県内在住の方々四名の初参加を含む)が一堂に会し、総勢四十五名の皆様で歓談のひとときを楽しみました。

総会では、原田副会長より明善資料館展示室の充実(明善中学時代からの記録写真や資料の整備)が報告され、続いて、今年度着任された学校長・内田先生より、完成した明善新校舎の状況、旧藩校同士の明善・伝習館野球定期戦の話題、さらに卒業生の進路状況のご報告があり、参加者一同、明善の歴史と現在の話題について、大変興味深く拝聴することができました。

第47回東海支部総会を6月16日名古屋国際ホテル「紅梅の間」にて、原田孝義同窓会副会長、内田武文明善高校学校長、瀬戸渡閣東支部会長および泉信也元参議院議員他の来賓を迎え、開催いたしました。

総会後、税理士として第一線で活躍中の平井勇夫様(S44卒)より「税よもやま話」というテーマで講演を賜りました。日本の高い納税率と、その公平性を確保するために、違法

行為対策に尽力されるお仕事、ユーモアを交えたお話を拝聴することが出来ました。

今回の総会は、その案内広告を掲載した新聞記事を見つけて初参加を決定した平成生まれの卒業生もみえ、支部総会の若返りに貢献しました。



来賓を囲んで記念撮影

総会を終えて 感謝は尽きない

関東支部 米倉和宏(H2卒)

1年前の総会で、先輩から来年度の実行委員のお話を伺い、「なんとかなるだろう。」と軽い気持ちでスタートした。まずは、6月の幹事会出席。同期2名で出席したが、初めての参加で、先輩方を前にして心地よい緊張感が、高校時代を思い出させた。

それから毎月の幹事会に参加しながら、関東にいる同期を探し、少しずつネットワーキングを構築した。本格的に準備を始める1月頃には、20名近くの同期と連絡が取れた。



総会には幅広い年代が参加

準備の山場は3月の案内状の送付作業。1年先輩の皆様にもご助力を頂き、意外とスムーズに完了した。案ずるより産むが易し。案内状送付後は、何人の方に来て頂けるかドキドキしながらハガキを集計した。

■お知らせ

各支部(関東・東海・近畿・福岡)は青春時代の風景を共有する同窓生が、世代や仕事を超えて親交を深め、時には励まし合う拠り所です。進学や仕事で、各地域で活躍する皆様、お気軽にお近くの支部に連絡してください。各支部連絡先は、会報1面にある同窓会事務局にお尋ねください。

大運動会の映像に目頭を熱くする 近畿支部

6月2日、例年通り明善同窓会近畿支部総会が行われた。今年は板井氏(S41卒)のご尽力により大阪梅田の新阪急ホテルで行うことができ、昨年までの会場と異なりゆったりとした雰囲気を感じられた。

参加者は昭和25年卒の先輩から平成5年卒の同窓生を含めて約八十名の参加で盛況に行われた。若き同窓生の参加が芳しくな

たDVDは、大運動会の応援合戦の「あの頃の青春」を描いた個所では多くの同窓生が目頭を熱くしながら見入ってしまった。当日は熱中症を心配するほどの暑さで、体調の悪化を訴える方が出ないか心配したが、無事終了することができた。来年の総会で再会することを確認し散会した。

2020に向け、スポーツ施設が充実

久留米アリーナがオープン

国際規格の広さと設備を備えて、大規模大会も可能にケニアとカザフスタンの五輪・パラ五輪キャンプ地に合意



▲久留米アリーナの全景



◀メインアリーナ

久留米市合川町にあるスポーツセンター体育館が建て替えられました。久留米市と県が共同で、総合スポーツ施設「久留米アリーナ」を建設。6月に開館し、延べ床面積は1万8847平方メートルで、広さは以前の約2・5倍になりました。

メインアリーナ

メインアリーナはバスケットコート3面分の広さ。3000席の観覧席を備え、大規模大会やプロスポーツから、個人での利用まで、幅広く対応できる体育館です。卓球やバドミントンなどの競技に風の影響が出ないように、専用の空調設備を導入。スポーツ以外の利用も可能です。メインアリーナ横のサブアリーナは、大会の控室にも利用

柔道場

体育館の1階東側には国際規格の柔道場を4面整備しました。メインアリーナと合わせて最大12面を確保できます。競技者と近い目線の高さに観覧席272席を配置しています。



▲最新機器を導入したトレーニング室

弓道場・剣道場

2階は、12人立ちの弓道場。可動式の的場を備え28坪先の的を狙う「近的」と60坪の「遠的」に対応しています。1階には、剣道場4面分の板張りの武道場を整備。剣道や空手の他、ダンスや体操など、幅広く利用できます。

トレーニング室

以前の約3倍の広さに。有酸素運動やウエイトトレーニングなどができる最新の28種類の機器が充実。ダイエットから、本格的なボディビルディングまで、幅広いニーズに応えます。

五輪キャンプ地にも

2020五輪・パラ五輪に向けケニア共和国やカザフスタン共和国が事前キャンプ地として久留米市と合意しました。ふるさととはスポーツのボルテージが上がってきました。

同窓 短信

同窓 短信

葉室麟氏ご逝去

葉室麟氏(S45卒)が昨年12月23日に死去されました。享年66歳。50歳を過ぎてからのデビューでしたが、約60冊の単行本を残されました。テレビ時代劇になった「銀漢の賦」や直木賞受賞作で映画化された「蝸の記」などの作品があります。今年9月28日から、映画「散り椿」が全国公開されます。ご冥福をお祈りします。

訃報

平成29年9月から30年7月までに、次のみなさんのご逝去が確認されました。謹んで、ご冥福をお祈りいたします。

- (順不同・敬称略)
- (S9) 堤力ズエ
- (S11) 宮原ハツ
- (S12) 荒尾一男 服部源司
- (S15) 安徳寅夫 梯秀雄
- (S16) 熊谷幸子 山下雅子
- (S17) 安徳肇
- (S18) 酒井正男 高橋孜郎
- (S19) 山口久恵 幾度ユキエ
- (S19) 古賀明
- (S20) 中島貞雄
- (S20) 市原和子 永田慶子
- (S20) 梯富美子 小林秀樹
- (S21) 宮崎重藤
- (S21) 近藤信子 宮本敬子
- (S21) 安徳妙子 藤村竜子
- (S21) 川原百江
- (S21・22) 喜多村精一
- (S22) 田中靖彦 野田博亮
- (S22) 福田純子 飯田和子
- (S22) 宮本千予子
- (S23) 小田欣一
- (S23) 宮原久美子 高松連
- (S25) 飛騨寿美子 梯徳三
- (S26) 青沼幹夫 原田涼子
- (S26) 井上卓 寺崎智元
- (S26) 松雪久人 原田英臣
- (S27) 山脇正 安達稔員
- (S27) 守谷一雄 諸岡広
- (S29) 翁長朝子 阿部和彦
- (S29) 福田儂子
- (S30) 原口正 飛松清子
- (S31) 石橋偵造
- (S32) 原口博美 原知江
- (S32) 福田一嘉 馬場哲朗
- (S32) 坂田優美子 桑野茂
- (S32) 山下富子 中嶋悠子
- (S32) 細江美智子 福山宏
- (S32) 白尾令子 細川五朗
- (S32) 吉開栄二 弓削慶二
- (S32) 緒方英夫 桑野嗣子
- (S32) 宮田秀昭
- (S33) 末安泰幸 井上修身
- (S33) 市村純一
- (S34) 佐々木凱男 犬塚均

事務局からのお知らせ

計報・住所変更などはお知らせください。水曜日を除く平日の10時～16時 〒830-0022久留米市城南町9番地1 TEL: 0942-33-6546 FAX: 0942-35-1249 E-mail: meizen@kurume.ktarn.or.jp

編集後記

今年の夏も、豪雨、猛暑という大蛇と怪獣が暴れ回っています。まず、被害に遭われた方々へ心からお見舞い申し上げます。会報の編集作業が終わったのは記録破りの猛暑が続くお盆の頃ですが、皆様のもとへ一服の涼となる風とともに届きますようお願いしております。

- (S36) 中村隆 河原宏
- (S37) 古賀典子
- (S37) 井上宏司
- (S43) 原口和久
- (S44) 古賀敏美 安西妙子
- (S49) 中野俊輔 辻幹男
- (S52) 松島悦子
- (S52) 松島淳二 福田一益
- (S63) 栗林順一
- (H6) 栗林順一
- ※前号の訃報(S20)丹羽勝さんの苗字が違っていました。お詫びして訂正します。
- 藤丸多紀子 古賀照雄
- 末安正信 川並絢子
- 松隈勝二 黒岩龍男
- 平城直彦 松田嘉徳
- 栗林英行 福田義明
- 宮原功